

社協だより

令和5年10月15日 (第150号)

発行者
 社会福祉法人
 高山村社会福祉協議会
 TEL 242-1220
 FAX 242-1222
 印刷所
 (株) オフセット

高山村総合防災訓練

炊き出し給食訓練を実施



沸騰した大釜に包装食を入れる赤十字奉仕団の皆さん



参加された皆さんに包装食を配布



無洗米と具の袋詰め作業

ゆであがった包装食は、訓練に参加された皆さん全員に配布されました。住民の皆さんからは、「よく炊けていて美味しかった」などの声がかれました。

この炊き出し給食訓練は、熱に強いハイゼックス（強化ポリエチレンの袋）に無洗米・炊き込みご飯の素・だし汁を加え、沸騰したお湯の中で約45分間煮て仕上げます。ハイゼックスを使用した炊き出し給食は、加熱するだけで簡単に作れる非常食として、災害時に大変便利な食糧で、奉仕団員の皆さんは300の包装食を作りました。

8月27日(日)、村内5箇所の指定避難所において、総合防災訓練が実施されました。各地区から選出された高山村赤十字奉仕団の皆さん(28名)は、第1会場の高山小学校グラウンドで「炊き出し給食訓練」を行いました。

主な掲載記事

- 赤十字奉仕団研修会…………… 2
- デイサービスセンターの敬老会 他 …… 2
- 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします
…………… 3
- 赤い羽根共同募金ありがとうメッセージ 他
…………… 3
- 社協からのお知らせ 他 …… 4



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。

赤十字奉仕団研修会を開催

8月3日(木)、高山村保健福祉総合センターにおいて、高山村赤十字奉仕団研修会が開催され奉仕団の皆さん(21名)が参加しました。

日本赤十字社長野県支部研修推進委員の講師から、日本赤十字社の誕生・事業内容・赤十字奉仕団活動について学習した後、

4歳〜全年齢向けの教材を使用してグループワークを行いました。

最初に自然災害について「ふだんのまち」の絵を見て、どんな自然災害が起こりうるか、一人ひとり考えて、付箋に書いてグループごとに発表していただきました。「地震・台風・落雷・土砂災害・暴風・大雨・火災噴火・大雪・津波」が挙げられました。

また地震については「保育園の室内で子どもたちが地震のときに倒れてくるも



グループワークに取り組む赤十字奉仕団の皆さん

寄ったい市場開催してらます

毎月第2水曜日に保健福祉総合センターで開催されている「寄ったい市場」に就労継続支援B型事業所とフラワーセンターが出店し、季節の花のほか、就労継続支援B型事業所で製作したマットや草履などを販売しています。村内外の団体や商店が出店し、交流・憩いの場となっています。



フラワーセンターが出店しての花の販売

の、落ちてくるもの」の絵を見て、「倒れそうな棚があることに気づけず危険」「倒れてくる棚を支えようとしているが、重くて支えられないことに気づけず危険」「上から物が落ちてくることに気づけず危険」「頭を守っているが倒れてくる棚の前なので危険」との解答がありました。

最後に、人は誰も助ける側と助けられる側になる。だからこそ、「今」私たちができること、個人でできること、仲間とできること、地域コミュニティの中でできることを皆で考えることが大切である旨のお話をさせていただきました。

デイサービスセンターの敬老会

9月12日(火)〜18日(月)までの一週間デイサービスセンターにおいて敬老会を開催しました。

コロナ禍で、ボランティアの受け入れを見合わせていましたが、今年から「しらゆりの会」の皆さんやハーモニカ演奏者の方に来ていただき、歌や踊り、ハーモニカ演奏を披露していただきました。利用者の皆さんも演奏を聴きながら、体操をしたり、大勢で歌ったりと心温まるひと時を過ごしました。



歌や踊りを披露する「しらゆりの会」の皆さん



演奏を聴きながら体操をする利用者の皆さん

昼食は、お赤飯やちらし寿司を提供し、お茶の時間帯には麦茶、緑茶、紅茶、コーヒーマニューから飲み物を選んでいただいたり、季節に合わせた和菓子も味わっていただいた際の敬老会となりました。

利用者の皆さんからは「ハーモニカ楽しかったよ」「一緒に歌っちゃった」などの喜びの音が聞かれました。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

今年も10月1日〜12月31日まで、全国一斉に赤い羽根共同募金が始まりました。お寄せいただく募金は、共同募金中央会に集約された後、翌年度に約7割が市町村社協に配分され、福祉活動に活用しています。

本年度の目標額は、昨年度と同様に「一世帯あたり550円とさせていただきます。区長さんを通じて取りまとめをお願いしますので、村民の皆さまの温かいご支援ご協力をお願いします。

令和6年度 共同募金公募配分事業の募集

地域の安心・安全な暮らしを住民とともにつくる活動を支援するため、令和6年度に行う次の事業に対し助成します。

申請の方法や相談など、お気軽に社協までお問い合わせください。なお、過去に本事業の配分を受けている団体は対象外としておりましたが、今年度からは、過去5年以内に本事業の配分を受けている団体（平成30年度決定団体、令和4年度決定団体）を対象外として、平成29年度以前の決定団体は、応募可能となりました。

「安心安全なまちづくり 活動支援事業」

対象事業

地域住民を対象として行う防災物品の購入に関する事業

配分額

1 団体20万円（限度額）

対象団体

行政区

申込期限

令和5年11月13日(月)までに社協事務局へ申請書類を提出してください。

赤い羽根共同募金 おりがたひのセンター

安心・安全なまちづくり活動支援により、千本松区にテントと蓄電池を整備することができました。赤い羽根共同募金及び高山村寄付者さまに区民を代表して厚く御礼申し上げます。

これらの備品類は「高山村総合防災訓練」の日に区民の皆さんに見ていただきました。最近では、防災意識の向上が求められています。個人及び地区での防災対策



蓄電池

等確実に必要とされています。この度のテントと蓄電池の備えがあれば、万一の災害時に区民の避難活動に有効に利用できます。テントは、公会堂駐車場で区民の受付等、また、雨天の際にも活用できます。蓄電池は最低限の電力の確保、携帯電話の充電、夜間の明かりの確保等の活用もでき、避難された区民の支援ができます。今後も防災用具の整備を区民の皆さんと考えていかなければならないと思います。今回の赤い羽根共同募金により、防災用具の準備ができ、心から感謝申し上げます。

千本松区長 中村 芳浩

ながの結婚マッチングシステムをご利用ください

長野県婚活支援センターと県内の市町村や社協などと58の公共団体等をネットワークで結ぶ「ながの結婚マッチングシステムNAGANOaiMATCH」をご利用ください。
好きな時間帯にスマートフォン、またはタブレットやパソコンでお相手を探せます。

登録料

10,000円で2年間利用できます。

(高山村に住所がある方は、年齢を問わず高山村社協が登録料を助成するため無料です。)

結婚相手をお探しの独身の皆さんは、お気軽にマッチングシステムを利用し、出会いの機会を広げましょう。

詳しくは高山村社会福祉協議会までお問い合わせください。

☎242-1220



千本松区民の皆さんへテントのお披露目

社協会費の御礼

高山村社協会費は、「誰もが住みなれた地域で、安心して暮らし続けるために」各種の福祉事業活動の大切な財源として役立たせていただいています。

本年度も、区長さんを通じて社協会費の取りまとめをお願いしたところ、村民の皆さまから212万5千円を納入していただきました。大変ありがとうございました。

急募

デイサービスセンターの介護職員を募集します

職種

介護職員

仕事内容

デイサービス介護業務

採用予定

若干名

勤務形態

臨時職員

週に1〜4日程度勤務ができる方(応相談)

応募方法

市販の履歴書に必要事項を記入のうえ、ハローワークの紹介状を添付して、高

山村社会福祉協議会事務局まで提出してください。(郵送可能)
お問い合わせ先
高山村社会福祉協議会
☎242-1220

令和6年度採用予定高山村社会福祉協議会職員採用試験のお知らせ

令和6年度4月1日採用予定の高山村社会福祉協議会職員を募集します。

①試験区分及び採用人員

看護業務 若干名

②試験資格

昭和49年4月2日〜平成15年4月1日までに生まれた方で、看護師又は准看護師免許を有する方(令和5年度末までに取得する見込みの方を含む。)

③受付期間

令和5年7月20日(木)〜12月20日(火)

④試験日

令和6年1月28日(日)

⑤試験会場

高山村保健福祉総合センター

⑥勤務地

高山村デイサービスセンター

⑦お問い合わせ先

高山村社会福祉協議会事務局
☎026-242-1220

社協からのお知らせ

物価高で特にお困りの方へ食料・物資無料支援 「やわらかいお弁当プロジェクト」

食品、燃料、電気料金、生活必需品などの物価高が続いています。

高山村社協では、物価高により特に生活にお困りの方、コロナ禍で収入が減った方、高齢で働くことが困難な方を対象に「食料、日用雑貨等を無料で配布します。」

で、お早めにお申し込みください。
配布した物品の交換、返品には対応できませんのでご了承ください。お申し込みいただいた個人情報、本事業の目的以外で利用することはありません。
詳しくは、高山村社会福祉協議会事務局までお問い合わせください。
☎242-1220

「ひとり暮らし高齢者料理教室」

高山村社協では、ひとり暮らし高齢者の皆さんを対象に、今年度2回目の料理教室を開催します。

高齢期を健康で過ごすためには、バランスの取れた栄養素を摂取する必要があります。

村の管理栄養士を講師に迎えて、おいしく体に良いメニューを考案します。食生活改善推進協議会の皆さんと共に楽しく調理し、おいしく

食べましょう。

大勢のご参加をお待ちしています。

日時

12月1日(金)

午前10時〜正午

場所

保健福祉総合センター

申込みお問い合わせは社協事務局まで
☎242-1220



就労継続支援

B型事業所の

ボランティアを募集しています

就労継続支援B型事業所では、ボランティアを行うていただける方を募集しています。

利用者の皆さんと一緒に、果物の緩衝材の返しや箱詰め、精密部品の梱包をしていただける方。また、休憩時間にお茶を飲みながらお話をしていただける方。個人、グループ大歓迎です。

お問い合わせ先

高山村社会福祉協議会
就労継続支援B型事業所
☎242-1220



果物の緩衝材の返し作業

本誌掲載の記事についてのお問い合わせ・申込先は、高山村社会福祉協議会
☎242-1220 まで